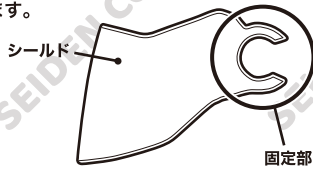


LS2HELMETS シールド着脱手順

■ シールドは図示の部分で取り付けられています。

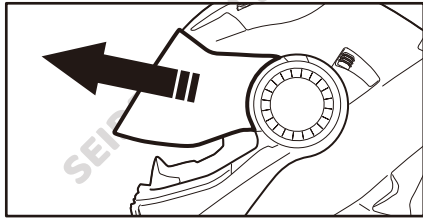
注意

シールドの着脱は、怪我や部品の破損を避けるため無理な力をかけず、ゆっくり丁寧にこなして下さい。



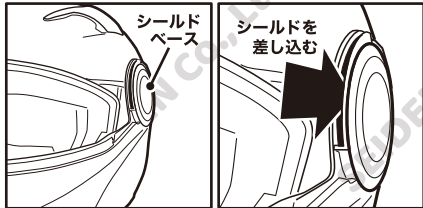
■ シールドの取り外し

シールドを前方に引き抜くようにすると取り外せます。
[片方ずつ行います]

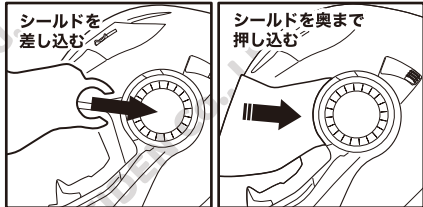


■ シールドの取り付け

シールド固定部をシールドベースの取り付け部に差し込みます。
[片方ずつ行います]



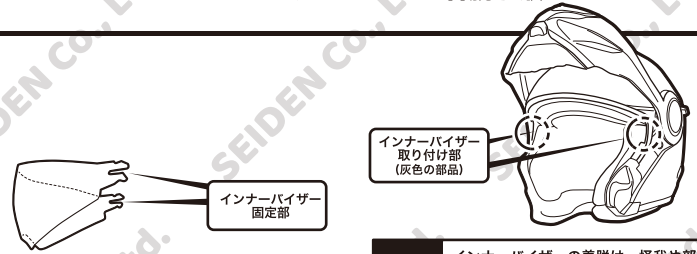
シールドを奥まで押し込むと固定されます。



注意

取り付け後はシールドを数回上下させ、干渉やガタつきが無く正常に取り付けられている事を必ずご確認のうえでヘルメットをご使用下さい。

LS2 インナーバイザー着脱手順

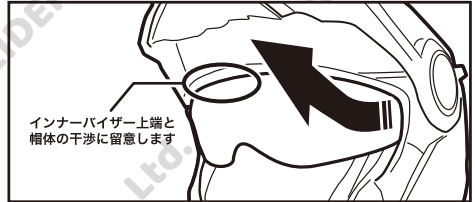


注意

インナーバイザーの着脱は、怪我や部品の破損を避けるため無理な力をかけないようにゆっくり丁寧に行って下さい。

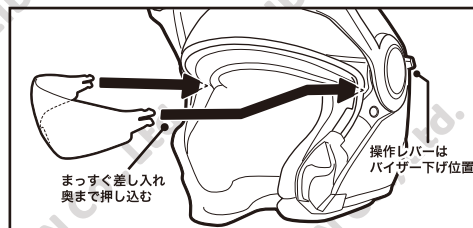
■ インナーバイザーの取り外し

- 1 インナーバイザーを下ろします。
- 2 インナーバイザー固定部近くを前方に引き抜くようにすると、固定が外れます。
[片方ずつ行います]
- 3 帽体との干渉を避けながらインナーバイザーを取り出します。



■ インナーバイザーの取り付け

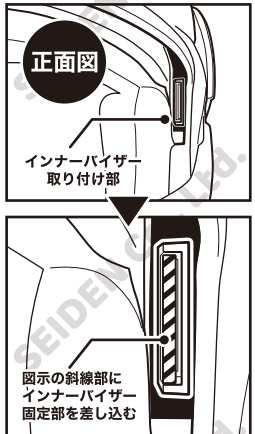
インナーバイザーの固定部をヘルメット内部のインナーバイザー取り付け部に差し込みます。
[片方ずつ行います]



インナーバイザー取り付け部は、左側がインナーバイザー操作レバーと連動し、右側はフリーに上下します。取り付け時には向きに注意して下さい。取り付けは右側から行うとスムーズです。

注意

取り付け後はインナーバイザーを数回上下させ、干渉等が無く正常に動作する事を必ずご確認のうえでヘルメットをご使用下さい。



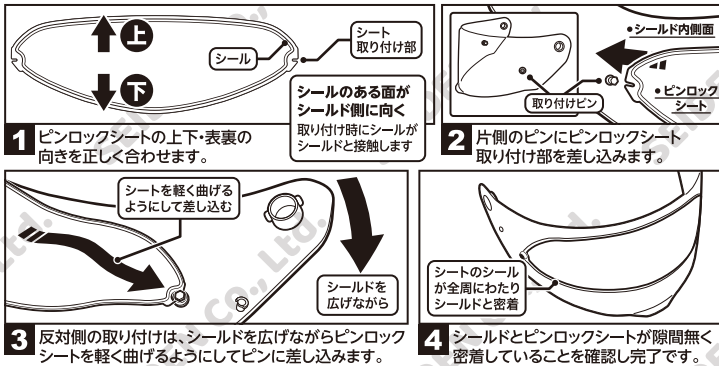
ピンロックシートの着脱方法

ピンロックシート 着脱時の注意

- ピンロックシート表面、及びシールドのシート取り付け面には触れないで下さい。汚れや指紋が付着すると視界の妨げや曇りの原因となります。
- 破損の原因となりますのでシールドやピンロックシートを強く曲げないで下さい。

ピンロックシートの取り付け

シールドをヘルメット本体から取り外して行います



シールドのピンロックシート固定ピンは、2本の間隔を微調整することが出来ます。ピンロックシートとシールドが密着しない場合は調整して下さい。

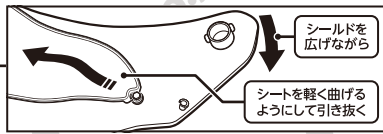


- ピンの調整は間隔の長い状態から始めて下さい。
- ピンロックシートの張りが強すぎる(ピン間隔が短い)場合、ピンを破損する恐れがありますのでご注意下さい。
- 調整にはサイズの合ったドライバーを使用し、無理をせずゆっくり行って下さい。

ピンロックシートの取り外し

シールドをヘルメット本体から取り外して行います

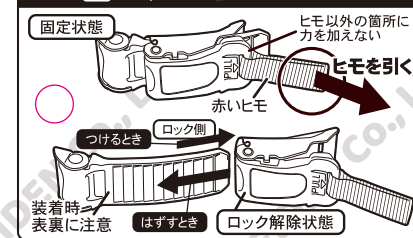
シールドを広げながらピンロックシートを軽く曲げるようにして、取り付け時と反対の手順で片側から取り外します。



使用上の注意

- 低温・多湿状態での使用が長時間続くと曇りや視界のにじみが発生する場合があります。
- ピンロックシートを通した視界は角度によって歪みの生じる場合があります。
- 乾燥は自然乾燥のみにて行いドライヤー等の温風の利用や加熱は絶対に行わないで下さい。
- ピンロックシートに傷や曇り止め機能の低下が生じた場合は新しいシートに交換して下さい。
- シールドとピンロックシートに曇りや水分の浸入等が生じた場合は、シールドとシートを分離し双方を完全に乾燥させ再度取り付けして下さい。
- ピンロックシートの装着状態を長期間継続するとシートがシールドに固着する場合がありますので定期的に脱着・お手入れを行って下さい。
- ピンロックシートの洗浄は中性洗剤とぬるま湯で行い、シンナー・ベンジン・ガソリンやその他溶剤、アルコール類は絶対に使用しないで下さい。

バックル使用上の注意



つけるとき

- ヒモのねじれが無いようご注意下さい。
- 正しい向きでロック側に差し込み、長さを調整して下さい。

はずすとき

- 赤いヒモを軽く引き、ロックを解除しながらベルト部分を引くと外れます。

ヒモ以外の部分に無理な力を加えた場合、部品の破損やピンの脱落を生じる可能性がありますのでご注意下さい。

VORTEX / SCOPE